

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の 利用目的及び 利用方法》	●研究の名称 胆石を伴う胆嚢炎で入院した高齢者の術後予後に対するフレイルの影響：後ろ向き研究
	●研究の対象 2023 年 12 月～2025 年 4 月に北京大学国際病院および重慶医科大学附属第一病院で胆石を伴う胆嚢炎と診断され外科的治療を受けられた方 120 名
	●研究の目的 私たちの知る限り、フレイルフェノタイプツールという加齢に伴う心身の衰えを示す様々な兆候によって評価されたフレイル（加齢により心身が老い衰えた状態）と、胆石を伴う胆嚢炎（ACC）で入院した高齢患者さんの術後転帰との関連を明らかにした研究はこれまで行われていません。この研究では、胆石を伴う胆嚢炎（ACC）に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けた患者さんにおいて、フレイルが手術時間、入院期間、術後合併症と関連しているかどうかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2027 年 12 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、Excel に入力して保存し、メールで送ります。データは個人を特定する情報は削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。特定の個

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	人を照合するための情報は、提供元の研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：性別、年齢、配偶者の有無、BMI、運動習慣の有無 など
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関： 浜松医科大学 リハビリテーション医学講座 山内克哉 共同研究機関： 北京大学国際病院 肝胆脾外科 張克明 重慶医科大学附属病院 肝胆脾外科 廖銳
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	中国に所在する北京大学国際病院と重慶医科大学附属病院から日本に所在する浜松医科大学に情報を提供します。日本における個人情報の保護に関する制度については、以下をご参照ください。 https://www.ppc.go.jp/personalinfo/
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： リハビリテーション医学講座 担当者： 山内 克哉 TEL： 053-435-2747 E-mail： yamakatu@hama-med.ac.jp